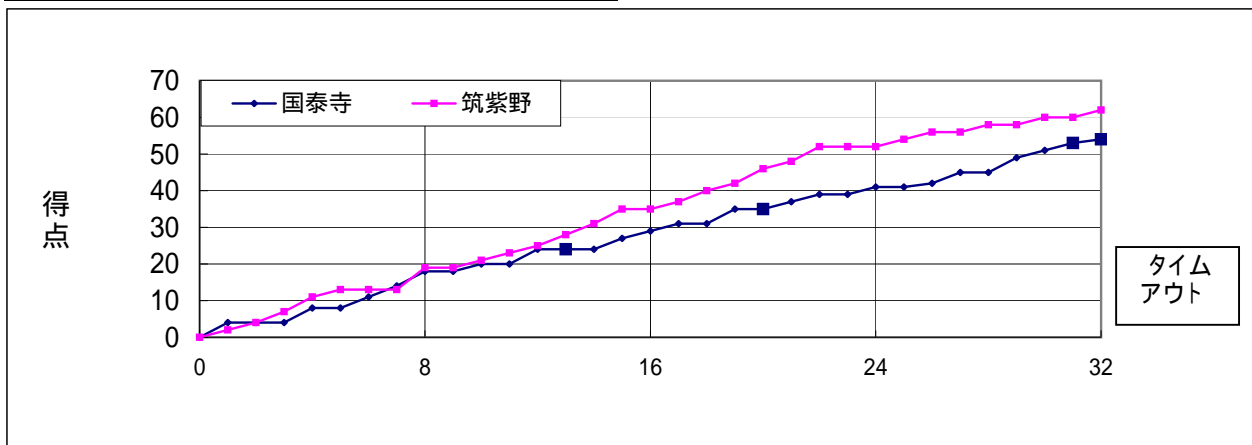


試合区分	2日目 決勝トーナメント2回戦 2GB6																
期日	2010年(平成22年)8月24日(火)		16:10														
会場	広島県立総合体育館																
結果	国泰寺	54	62 筑紫野														
	(広島)	<table border="1"> <tr><td>18</td><td>-</td><td>19</td></tr> <tr><td>11</td><td>-</td><td>16</td></tr> <tr><td>12</td><td>-</td><td>17</td></tr> <tr><td>13</td><td>-</td><td>10</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	18	-	19	11	-	16	12	-	17	13	-	10	-	-	-
18	-	19															
11	-	16															
12	-	17															
13	-	10															
-	-	-															
審判	主審	島田 剛次	副審	岡崎 武史													



国泰寺

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 中田 啓亮 (C)	17	0	6	5	2
5	茅原 耕平	0	0	0	0	0
6	村上 拓也	-	-	-	-	-
7	岡田 凌	0	0	0	0	0
8	槻谷 和紀	-	-	-	-	-
9	笠井 拓見	-	-	-	-	-
10	* 坂東 龍也	13	3	2	0	1
11	* 村井 大陸	8	0	4	0	2
12	小西 裕貴	0	0	0	0	0
13	* 豊田 湧一郎	12	0	6	0	2
14	* 小栗 尚幸	4	0	2	0	0
15	佐々井 雄大	-	-	-	-	-
16	香川 大雅	-	-	-	-	-
17	渡辺 潤	-	-	-	-	-
18	伊森 響一郎	-	-	-	-	-
コーチ	西 明生					
合計		54	3	20	5	7

筑紫野

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 帯刀 滉暉 (C)	21	1	9	0	2
5	* 砥綿 啓伍	5	1	1	0	2
6	* 野中 亮吾	9	0	4	1	1
7	* 中村 文紀	12	0	5	2	1
8	添田 拓斗	-	-	-	-	-
9	原田 成斗	-	-	-	-	-
10	鐘江 啓斗	-	-	-	-	-
11	市川 恭平	-	-	-	-	-
12	* 濱田 健太	5	0	2	1	3
13	安藤 琢郎	10	0	5	0	2
14	瀬戸 洸平	-	-	-	-	-
15	田代 浩太郎	-	-	-	-	-
16	久松 龍孔	-	-	-	-	-
17	榊 洸哉	-	-	-	-	-
18	野中 貴仁	-	-	-	-	-
コーチ	帯刀 三寛					
合計		62	2	26	4	11

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

ベスト4をかけ地元開催で意気上がる国泰寺と予選リーグより驚異的な高速バスケットで勝ち上がってきた福岡筑紫野の対戦。序盤、筑紫野2-3ゾーンからボールを奪い速攻、5アウト、1on1を仕掛けるパターンでリード。それに対し、国泰寺はマンツーマンでDefを固め、パスを利用し速攻。6分17秒国泰寺#10、3Pで逆転。国泰寺14-13筑紫野。筑紫野#7のドリブル中心に圧倒的な速さで攻める。1Q国泰寺18-19筑紫野で終了。2Qに入っても筑紫野の速さは衰えない。#7の恐るべきドリブルより#4、#6、#12と加点。国泰寺はパスで速攻し#10、#14、#11と加点。5分23秒、筑紫野#5、3Pを決めれば、国泰寺#10、3Pを入れ返す。お互い速いバスケットで一進一退の攻防となる。国泰寺29-35筑紫野。前半終了。

3Q、筑紫野は、速い展開で#4が速攻、3P、カットイン、#13ゴール下ジャンプシュートと加点。筑紫野のDefが球際に強く必ずシュートチェックされるため、国泰寺が思うようにシュートが打てない。3分49秒、国泰寺タイムアウト。国泰寺35-46筑紫野。この後もお互い気迫あふれるプレイで国泰寺41-52筑紫野となり3Q終了。4Q、国泰寺はゴール下の#4に合わせ、得点を重ねる。筑紫野もハイスピードカットインから#13に。残り1分52秒国泰寺タイムアウト。国泰寺51-60筑紫野。その後もお互い死力を尽くし、国泰寺54-62筑紫野。筑紫野がベスト4進出を決めた。

記載者 松尾 賢徳 (所属) 広島